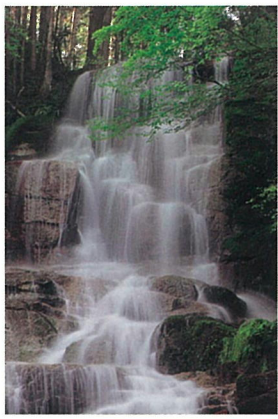


串原の七つの滝

串原滝物語

平成二十三年八月、七つの滝のうち三つの名前のない滝に名前をつけようと、全国公募を行い、甘恋の滝、幸呼の滝、来若の滝に決まりました。まれにしか見えない滝をカップルが見て**甘い恋**が芽生え、**幸せを呼ぶ**滝として**若者**がたくさん**来る**滝物語。

三つの滝名前募集結果
応募者 2,888名 / 応募作品 8,465点



1 来若の滝

滝の上にはカッパの石仏がある。水量は少ない。水の流が孔雀の後ろ姿に似ている、また、若者がたくさん来るように命名。
(岐阜市 馬渕みどり様命名)

落差 30m

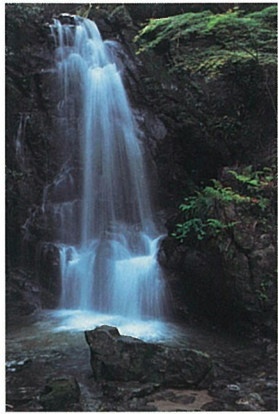


冬の城山の滝

近くの山上に城が築かれていたため城山の滝という。滝前に岩壁がそそり立ち滝音が響いている。

2 城山の滝

落差 12m



3 お軽の滝

天保の頃、大干ばつに苦しむ村人を見かねたお軽という美しい娘が滝不動に願をかけ、大雨を降らせ村を救ったという伝説が残る滝。

落差 15m

上の滝がお軽の滝
下の滝が幸呼の滝



4 幸呼の滝

幸せを呼ぶ滝として命名。
(恵那市 藪下幸子様命名)

落差 8m



5 南山の滝

昔、この辺りを通るのが難所だったことから「難山の滝」と伝わっている地区もある。

落差 10m



6 甘恋の滝

落差 40m

大雨が降ったときにしか現れない滝。雨乞いをしないと見えないことから甘恋にかけて命名。
(東京都 渡部沙友希様命名)



7 魚留の滝

落差 8m

魚が上ってこれないことから魚留の滝と名前がついた。



- ★ 七つの滝全部回るコース ⑦魚留の滝⇒⑥甘恋の滝⇒⑤南山の滝⇒④幸呼の滝⇒③お軽の滝⇒②城山の滝⇒①来若の滝 [所要時間:3時間]
- ★ [豊田方面] お手軽コース三つの滝 ③お軽の滝⇒④幸呼の滝⇒⑤南山の滝 [所要時間:35分]
- ★ [明智方面] お手軽コース二つの滝 ②城山の滝⇒①来若の滝 [所要時間:50分]
- ★ 一番オススメの滝 ①来若の滝 [所要時間:35分] ※各コースの所要時間は「くしはら温泉」⇒滝めぐり⇒「くしはら温泉」のおよその時間です。

- 恵那市観光協会 串原支部
- ① くしはら温泉ささゆりの湯 ☎52-3131
 - ② マレットハウス(直売所) ☎52-2960
 - ③ えがお(民宿・食事) ☎090-5100-3868
 - ④ 松本屋(和菓子) ☎52-2008
 - ⑤ ドライブインさんらく(食事) ☎52-2347
 - ⑥ レストラン大やな(食事) ☎52-2337
 - ⑦ ドライブイン四季(食事) ☎52-2140
 - ⑧ くしはら田舎じまんの会(豆腐) ☎52-2661
 - ⑨ 観光レクイエーションセンター(園遊) ☎52-2411
 - ⑩ くしはらの里(こんにやく) ☎52-2331
 - ⑪ ゴーバル(パム・ソーセージ) ☎52-2085
 - ⑫ ミヤケ(GS) ☎52-2521
 - ⑬ カラオケ夏(喫茶店) ☎52-2605

問合先 串原振興事務所内 恵那市観光協会串原支部 千509-7892 岐阜県恵那市串原3171番地1 TEL 0573-52-2111 FAX 0573-52-0012

アクセス 東名高速道路 ⇒ 名古屋ICより 48km(グリーンロード 枝下IC経由) 東海環状自動車道 ⇒ 豊田南ICより 34km(グリーンロード 枝下IC経由) 中央自動車道 ⇒ 瑞浪ICより 32km(日本大正村経由) 明知鉄道 ⇒ 明智駅より恵那市自主運行バス(矢作ダム線)